http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/gorakuren/

第２０６号
発行日　平成２０年９月２７日（土）
発行所　八王子の碁を楽しむ活きいき連合
住　所　八王子下久保山町１－１４－３
ＴＥＬ　（０４２）６９１－１１０５
発行人・勝山　恭男
編集者・磯部　信広

碁楽連の目的

碁楽連は、八王子市内に居住する高年者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるようにその機会を提供し、高年者の福祉の増進に寄与することを目的とする。

囲碁にまつわる思い出

碁楽連理事　磯部　信広

私が結婚した翌年の春先、妻の叔父から自宅に来るように呼び出された。国立の叔父の家へ行くと、元横綱、千代の山（北海道松前郡福島町出身、第 41 代横綱）が弟子と来ていて、その付き添いに立正佼成会中野病院の先生が同行していた。叔父は、当時同郷のよしみで千代の山を後援していたのである。私には、その先生の碁の相手をして欲しいということだった。その先生とは同じ位の手合で（2 段程度）食事をとるまでの打ち掛けであったように思う。その頃、千代の山は、出羽の海部屋から破門されるような形で、大関北の富士等を引き連れて九重部屋を興し、高砂一門に入った直後だった。独立はしたものの、精神的には相当ストレスがたまっていたようで、子供の頃世話をしてもらったという『福島のおばさん』も来ていて、話が弾みくつろいでいたのを覚えている。彼が、横綱になった直後、怪我や病気などで何度か休場し、その都度立正佼成会病院に入り（横綱返上問題もあり）、そんなときには「病院の窓からみる新宿の灯りにやるせない思いをした」と語っていた。突っ張りを得意としていた彼の手は大きくコップが小さく見えた。その飲みっぷりも豪快だった。その後九重部屋は、北の富士から千代の富士に引き継がれている。

私の碁楽連加入は、故熊崎会長にすすめられたことによる。丁度、日本棋院創立 70 周年（平成 7 年）の時で有段者名簿が発行されていた。熊崎会長は、その名簿を見ていて私の名前を見つけたようだ。中野同好会会長を通じて加入の勧誘があった。その後、中野大会に来て「磯部さんはいますか」と云い、私の碁を後ろから見ていて、私が形勢悪く必死にねばってもがいていると「これぞ 4 段の碁だ！」と云って大声を出したので皆に注目され気恥ずかしい思いをした。とにかく熊崎氏の八王子碁老連（当時）にかける情熱のすざましさを感じさせられたものである。　これまで碁を打っていて、いろいろな人と手談を交わすことが出来た。勝負は、実力もさることながら運に左右されることもある。幸い、私はこの 2 月のタイトル戦で天狗杯を手にすることが出来、6 段に昇格した。あせらず、柔軟に、忍耐強くこれからも頑張りたいと思っている。

第 18 回活きいき囲碁川口やまゆり大会のご案内

日　　時・10 月 19 日（日）受付　午前 9 時 00 分～9 時 30 分
会　　場・川口市民センター（川口町 3838　電話 654 -0722）
主　　催・川口やまゆり寿囲碁同好会（会長　三浦隆郎　電話 654 -4049）
後　　援・八王子市、八王子市教育委員会、日本棋院
参加資格・市内に居住している 60 歳以上で 10 級以上の囲碁愛好者
参 加 費・700 円（弁当代を含む）非会員 800 円
競技方法・2 ないし 3 のクラス別に行い入賞者には賞品を進呈します。
申 込 先・会長　三浦隆郎　川口町 1809 -3　電話 654 -4049
申込期日・９月３０日
申込方法・なるべく所属同好会の会長を通して申し込んでください。
注意事項・①自家用車でのご来場はなるべくご遠慮ください。
　　②失格にならないように定刻においでください。

碁楽連創立20周年記念
式典･記念囲碁大会の開催

日　時	11 月 30 日　AM9：00
受　付	AM9:00～9:30
会　費	1.000 円
場　所	東浅川保健福祉センター
内　容	式典　AM10：00～AM 10：30
	大会　AM10：40～PM4：00

記念大会は、従来の低段者・高段者の 2 回に分けて行った大会を 1 回にして開催するものです。大会の申し込みは、地区同好会会長を通して 10 月 15 日までにお願いします。

囲碁とかかわって　　同好会だより

大和田同好会　井出道明

囲碁との出合いそのものは、かなり古い。環境的には恵まれていたほうで、学生の頃から父や叔父達が、親戚の集まりの折よく打ち合っていたのを何となく眺めていた。しかし、他の趣味に引かれてあまり乗り気になれず、自分から少し打つ様になったのは、会社勤めに入ってから数年後、つまり 30 歳位からと記憶している。生来物事に取り付きにくく、その上カラ意地が強かったのか、面白さよりも負けたときの悔しさが先行して、特に実力先輩格の弟は父とよく打ち、私は外れて、つまり対局から逃れていることが多かった。会社でも若年でもあり運動部活動（バレーボール）が主であって、囲碁部に入ったものの雨天の昼休みと就業後位の対局だった。という様なことで、不熱心な事もあり年数の割には上達せずで、いまだに『マンネリ 2 段』なるゆえんである。50 歳を少し過ぎて運動部をやめ、やっと本腰をいれて打つ時間が取れた、その頃、5 級位だったが私より数年早く運動部をやめた同輩は既に初段！彼は今 5 段だから差は殆ど縮まらない。彼のノラリクラリの柔軟な性格が棋力に味方しているのかもしれない。おのずと父・弟とも対局するようになった。いずれにも数子の置き碁である。4 番手直り（４局勝ち越し毎に置石が一子減る）で、弟にはなかなか石が減らなかったが、父との差は徐々に縮まり、遂に父が逆に二子置くところまで来た。従兄弟に話したら「それはおかしい、親には一目置くというのは、そういうことだ」と。成る程、これが棋道かと恐れ入った次第。さて、今日碁楽連に入って早くも石の上にも 6 年、歩みはカメの如しだが、それがかえって長続きのもとかもしれない。同好会の皆さんと楽しみを共用できる喜びを実感している今日この頃である。

投稿　　北京オリンピック川柳　　安原　明　　コメント･磯部

雨雲をロケット弾で打ち飛ばし　　（日本でも出来れば）
一瞬の光で飾る五輪式　　（超豪華でした）
花火上げ鳥の巣の中太極拳
生気なき口パク少女哀れなり
連覇して褒め称えられる蛙王(北島選手)　　（お見事でした）
人類の祖先返りや金八個（フェルプス選手）
IOC スピード社にも金メダル
三度目の正直ソフトボールかな　　（熱戦に酔いました）
プロばかり集めて勝てぬ野球かな
マラソンの沿道の人影薄し
デモ一つ許可されぬ間の五輪か
人口の数相応にメダル取り

第 19 回　地区団体対抗囲碁会の結果

平成２０年度第４回　９月１４日開催

浅川	１０勝	梅沢　淳６段	松見勝義６段	岸村　佐４段
		吉永満男３段	堀口　哲２段	草木昭臣初段
台町	８勝	宮川将実５段	市川公雄４段	大塚　宏４段
		雨宮三男３段	添田悦男３段	古賀憲秀２段
北野	１０勝	広田桂助５段	谷　透　４段	柳井光夫４段
		古屋常男３段	平田弘一２段	中岡　誠初段
大和田	８勝	藤井忠明７段	岡本昭二４段	鈴木浩治４段
		畠山　彪初段	中川寿夫初段	関下十三一３級
元八王子	９勝	佐宗源治６段	吉田政弥６段	長島　廣４段
		武居成市３段	柳　保治初段	石田　豊２級
長房	９勝	塚原和利７段	中村幸男６段	佐々木慶兆４段
		斉藤吉明２段	笹本梅吉２段	白田泰夫５級
川口	１４勝	若穂囲廣志７段	山本乙女３段	山本良宣３段
		藤野誠二３段	辻日出男２段	斉藤三男１級
由木	４勝	大場芙美夫７段	岡部隆男６段	杉渕　清５段
		奥山武平３段	穂積宏易２段	菊池武夫初段
中野	８勝	清水文彦６段	矢野亮二４段	六本木茂３段
		浜中武夫２段	松野　勲２段	浜道　進初段
石川	９勝	松本健彦６段	戸野敦充５段	中村順二４段
		大山芳雄４段	田村　強３段	諏訪信夫４級
恩方	９勝	苫米地憲明４段	斎籐　健４段	佐籐裕久４段
		山崎　稔３段	池田清吾３段	真辺保幸２段
由井	９勝	喜多村靖事７段	川岸達雄６段	穐本佳能６段
		花井　進６段	木所敏雄３段	小野勝彦２段

注　中野対石川戦で１試合、時間切れで引き分ける。

第18回活きいき囲碁大会の結果

台町大会　8月24日　台町市民センター

参加者　73名　（台町25　長房9　中野4　石川1　北野12由井3　元八4　浅川8
大和田4　恩方2　非会員1）

Aクラス20名（7段～4段）優勝　花井　進6段/由井　準優勝　佐々木慶兆4段/長房
第3位　清水文彦6段/中野

Bクラス26名（3段～2段）優勝　大塚　宏3段/台町→4段に昇格　準優勝　小林實
3段/台町　第3位　添田悦男3段/台町

Cクラス27名(2段～5級)　優勝　青木岩三初段/恩方→2段に昇格　準優勝　飯田清志
初段/台町　第3位　田中駒雄2段/北野

由木大会　9月7日　由木中央市民センター

参加者　47名　（由木19　北野19　台町3　大和田3　石川1　中野1　非会員1）

Aクラス19名（7段～4段）優勝　信江　峻7段/由木　準優勝　岡部隆男6段/由木
第3位　吉田信夫6段/台町

Bクラス15名（3段～2段）優勝　岩松　清3段/大和田→4段に昇格　準優勝　奥山
武平3段/由木　第3位　館内　茂2段/北野

Cクラス13名（初段～4級）優勝　桑田明典4級/由木→3級に昇格　準優勝　嶋良次
3級/非会員　第3位　菊地武雄初段/由木

北野大会　9月21日　北野市民センター

参加者63名(北野47　由井5　由木2　台町3　長房浅川中野恩方各1　非会員2)

Aクラス16名（7段～5段）優勝　河津征夫7/非会員　準優勝　古賀照也/北野
第3位　石神芳雄7段/北野

Bクラス15名(5段～4段)　優勝　亀谷一郎5段/北野→6段に昇格　準優勝　石坂慶福
5段/北野　第3位　安原　明5段/北野

Cクラス16名（4段～2段）優勝　池田　悟3段/浅川→4段に昇格　準優勝　植木正芳
3段/北野　第3位　佐々木胖充3段/由井

Dクラス16名（3段～3級）優勝　平佐田隆初段/北野→2段に昇格　準優勝　三橋　勝
2段/非会員　第3位　松野　勲3段/中野

万葉の歌、北野丘陵物語　　刀根　正樹

万葉集に、北野の丘陵を歌った句がある、と聞いた。『多摩の横山』と呼び万葉の人々は、この丘陵を愛で生活の中で取り込んでいた。自然が豊かで昔も今も人々に恵みを与えている。

私がこの地を、終の住家に選んだのは、職場に近く空気が清浄なだけでなく、心の琴線に触れる情景、香りを感じたからである。懐かしい呼び声を聞いたと思った。あれから 40 年碁楽連の鎌倉 7 段始め、若林、横藤田氏等もここで囲碁三昧の日々を送る。野猿峠は、別称猿丸峠と呼び、古来眺望の勝地である。江戸時代の書物に『山上すべて松樹立てり』とある。峠の展望台から眺める多摩の山並みの迫力はどうか。霧降の道を北に下ると右手の斜面に防空壕跡がある。太平洋戦争の悲しみと涙がしみこんでいる。麓には荘厳な六社宮があり、鎮魂の趣がただよう。　絹の道は、鑓水地区から北に登り丘陵を越える。峠に道了堂があり心霊スポットである。ある夏の日、私は石段に腰を下ろし、夕焼を眺めていた。ふと影が差し品の良い面長の老女が現れた。『この寺に、おばあさんが一人堂守をしていましたが、強盗に殺されたのです』石段の上に廃屋が見えた。そして老女は突然消えた。

絹の道のどこにもいなかった。曹洞宗永泉寺別院。八王子市が解体し、公園にした。その後老婆の幽霊が出るという噂が立った。女子高校生が見たという。白山神社には、百段を越す古い石段がある。中山村の氏神であった。団地が付近に出来、老人の参拝が増え巣鴨に似た風景になった。新保、平田、古賀氏を始め多くの碁楽連会員が暮らしている。神社の取り持つ縁というべきか。ここから富士山が眺められ桜の名所である。 北野天神は、八王子の豪族槙山党が京都の北野天満宮をこの地に勧請したという。北野という地名もそれに由来する。境内や付近の小学校から縄文時代の遺跡が発見され、市の指定文化財になった。時は遥かに流れ、樹齢 4 百年を超える御神木のまわりで河津、高野氏は遊びながら育った。また、すぐ近くにある食品工場では、女子寮に出没する夜這いを、独身青年の私がホウキを持ち、追い回していた。

北野駅前に、市民センターがある。碁楽連北野支部は、ここで 20 年活動を続けている。近くのマンションに笠原、山本林氏が住む。市民センターの中に、八王子図書館の分室がある。私は、万葉集の全集を調べた。膨大な内容である。万葉の歌人達の魂に圧倒されながら、頁をめくり続けた。『多摩の横山』の句は、なかなか現れなかった。第 21 巻、万葉集の最終章にそれはひかえめに記されてあった。その句は、私の胸に衝撃を与えた。『赤駒を　山野にはかし　捕りかにて　多摩の横山　徒歩（カシ）ゆかやらす』黒女（クロメ）解説によれば、作者はクラシベノアラムシ（荒虫）の妻、ウジベノクロメ（黒女）であるという。『赤駒を山野に放牧していて、捕えかね、多摩の横山を歩いて行かせることか』という内容である。　赤駒とは、夫への燃える愛情を黒女が表現したのではないか。夫への熱き慕情は、赤い馬と化して丘陵を走る。その呼び声を、私はかねて聞いたようであった。北野丘陵で、私はそれをずっと聞きながら暮らしていたと思った。図書館から、囲碁の会場に私は移動した。盤上の黒石が私に語りかけるようであった。そこに黒女がほほえんでいた。私は万葉の心に溶け込むのを覚え、嬉しかった。

平成 20 年度前期地区タイトル戦　優勝者・準優勝者

同好会名	名人戦優勝	王　座　戦		天　狗　戦	
		優　勝	準優勝	優　勝	準優勝
浅　　川	真田誠次 7 段	荒嶋安正 5 段	吉永満男 3 段	岸村　佐 4 段	吉田　旭 6 段
恩　　方	五十嵐寛 7 段	山崎　稔 3 段		苫米地憲明4 段	
元 八 王 子	山下則文 6 段	庄司則幸 4 段	武居成市 3 段	笠原　正 3 段	山崎　臣 2 段
中　　野	浜中武夫 2 段	清水文彦 6 段	矢野亮二 4 段	宮崎誠一 4 段	中村　靖 3 段
大　和　田	佐藤久雄 2 段	実施せず		実施せず	
石　　川	市村光彦初段	平松隆治 3 段	石川幌二 3 段	諏訪信夫 4 級	本田邦夫初段
由　　井	喜多村靖事7 段	市川昭二 6 段	北村雅信 6 段	岸本　哲初段	小関真満 2 段
台　　町	江口靖碩 7 段	高本　衛 7 段	添田悦男 3 段	宮川将実 5 段	倉田　三 3 段
由　　木	信江　峻 7 段	西田　誠初段	菊地武雄初段	大場芙美夫7 段	杉渕　清 5 段
北　　野	古賀照也 6 段	甲斐正憲 2 級	山本徳美 6 段	古屋常男 3 段	安原　明 5 段
長　　房	川合義章 2 段	安西　実 4 段	塚原和利 7 段	藤森　茂 4 段	中村幸男 6 段
川口やまゆり	森　　寛 7 段	辻日出男 2 段	山本良宣 3 段	奈良　肇 7 段	廣島松治 5 段

注　平成 20 年度前期地区タイトル戦優勝者は、12 月末で決まる後期タイトル戦優勝者と共に、平成 21 年 2 月 15 日(日)に開催されるタイトル囲碁大会に出場できます（王座戦と天狗戦ついては優勝者が欠場の時に準優勝者が出場できます)。

東浅川研修部大会(34回)結果

9 月 20 日　東浅川保健福祉センター　参加者 81 名

Aクラス 28 名　優勝　小笠原正顕 4 段→5 段に昇格　準優勝　佐々木胖充 3 段　第 3 位　小黒　尚 5 段

Bクラス 27 名　優勝　松野　勲 2 段→3 段に昇格　準優勝　西田誠初段　第 3 位　長谷場純親初段

Cクラス 14 名　優勝　中込義弘 3 級→2 級に昇格　準優勝　山中　茂 2 級　第 3 位　知見道貫 2 級

Dクラス 12 名　優勝　山下善子 5 級→4 級に昇格　準優勝　白田泰夫５級　第 3 位　石賀正嗣 4 級

第１回記念事業実行委員会　　碁楽連

日　時　　平成２０年９月１７日(水)　9:30～11:45

場　所　　東淺川保健福祉センター　　4 階　第 4 集会室

参加者　真辺、三上、望月、三浦、端山、渡辺、磯部、石田、斎藤、渋谷、杉渕　11 名

１、記念誌関係

　１）編集作業の経過報告

　２) 発行部数、配布および頒布計画

２、記念大会（式典・対局・祝賀会）関係

　１）　来賓祝辞の依頼（市教育長、保健福祉センター長）

　２）　功労者顕彰　（熊崎　裕氏を招待する）

　３）　高齢者表彰の確認

　４）　参加申込書の配布及び受付（締切 10 月 15 日）

　５）　進行次第、役員編成、諸準備等　(次回実行委員会で検討、確認する)

　６）　対局ルール､マナー(競技委員長注意事項)

　７）　対外 PR(八王子テレメデア)

３、作業日程　10 月 15 日（水）大会参加申込締め切り。参加者名簿、競技委員名簿、高齢表彰者名簿を地区同好会から提出。

10 月 22 日（水）　9:00　第 2 回実行委員会

11 月 12 日 (水)　9:00　第 3 回実行委員会

11 月 19 日（水）　9:30　大会担当者（競技委員）打合会

11 月 29 日（土）13:30　第 4 回実行委員会

11 月 30 日 (日)　8:45　記念大会（式典、対局、祝賀会）

編集後記

今、第 33 期名人戦 7 番勝負が行われ張栩名人に井山裕太八段が挑戦している。現在挑戦者が 2 勝し、このままいけば史上最年少の名人が誕生するかと期待されている。戦いは、双方ともスケールが大きく、発想が豊かで、読みが深く目を見張るものがある。碁楽連の方は、地区大会と団体対抗戦がおおづめに来ている。心配された台風も去り、農作物も実り収穫期を迎えた。穏やかな彼岸日和になった。今は亡き人を偲び冥福を祈るばかりである。御岳渓谷にはコスモスが咲いていた。　　磯　部